

平成 30 年度 春季二大会代表者会議

議題及び資料

日時：平成 30 年 4 月 14 日（土）

場所：明治大学リバティータワー

<議題>

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1. 春季二大会代表者会議注意事項 | p1～2 |
| 2. 電光掲示板及び畳の使用方法について | p3 |
| 3. 部旗について | p4 |
| 4. 開会式整列順について | p5～6 |
| 5. 代理監督届について | p7～8 |
| 6. 監督代行について | p9～10 |
| 7. 大会における使用竹刀について | p11～13 |
| 8. 竹刀・鍔・面紐確認証について | p14 |
| 9. ウォーミングアップについて | p15 |
| 10. タビ・サポーター使用許可証について | p16～17 |
| 11. プログラムについて | p18 |
| 12. 各種返却物について | p19 |

代表者会議
平成 30 年度春季二大会 注意事項
第 64 回関東学生剣道選手権大会
第 50 回関東女子学生剣道選手権大会

(1) 開場時間及び開会時間

*男子大会	平成 30 年 5 月 13 (日)	日本武道館	午前 8 時開場	9 時開会
*女子大会	平成 29 年 5 月 19 (土)	東京武道館	午前 8 時開場	9 時開会

(2) 大会運営上の注意

①乗権の場合は、必ず開会式前までに本部席へ届け出ること。

②部旗について

- ・部旗は事前（提出指定日）に連盟に提出し、連盟役員が掲示する。尚、指定大学以外の当日の部旗掲示は認めない。
- ・当日の部旗掲示が認められている大学は開場後直ちに部旗を本部席へ提出すること。（別紙参照）
- ・縦幅 100cm(±10cm) 横幅 150cm(±10cm) の規格以外の部旗の掲示は認めない。

③開場・観客席及び場所取りについて

- ・事前に指定する席以外の席取りは認めない。また、ロビー・売店前通路等での場所取りは一切禁止する。
- ・開場時の駆け込み等は危険なので禁止する。

④開会式・閉会式について

- ・開会式・閉会式の式中は静粛にすること。
- ・開会式ではアナウンスに従い、選手・観覧席部員共に国旗に注目し、国歌を斉唱すること。
- ・選手は全員開会式 10 分前までに指定の場所にプラカードを持って整列を完了すること。
また、遅れた場合には、特別な事情が無い限り、その日の大会の出場を認めないことがある。
- ・選手は開会式・閉会式に必ず参加することとし、無断欠席は認めない。但し、学校行事等の理由によりやむを得ず参加できない大学は、書面をもって開会式前までに本部席へ提出すること。

⑤竹刀検査・テーピング・タビ・サポーター及び剣道具について

- ・検査所：日本武道館地階東ロッカー室、東京武道館第 1・2 試合場付近（プログラム会場略図参照）
- ・検査時間：開場時間から午前 10 時まで行う。
- ・竹刀は一人 3 本（二刀の場合は大小各 3 本）までとする。
- ・弦は単色とする。
- ・柄に滑り止めが付いているものや大学名・名前以外のものが記入された竹刀は、検査対象外とする。
- ・竹と竹の間に極端な隙間がない竹刀であること（竹刀の柄を保持して、弦側から竹刀を見て、一部でも反対側が透けて見えない）。
- ・中結の位置が不適切、緩みがある場合には、一度後方にさがり修正した竹刀を再検査とする。
- ・テーピング・タビ・サポーターの使用許可申請は、竹刀検査所と同じ場所・時間で行う。
- ・テーピング・タビ・サポーターは布製のものに限定し、タビの革張りのもの、サポーターのゴムチューブの使用を禁止する。
- ・テーピングの中にアンダーラップ以外の物を入れないこと。
- ・面金が黒色・金色等の面は使用禁止とする。

⑥名札について

- ・登録大学名及び個人名を記入した正規の名札（はっきり読める字体）を着用しない選手は出場できない。また、一大学に同姓者がいる場合は、苗字の右下に名前の一文字を入れなければ出場できない。
- ・上記に該当する選手が発覚した場合は不正用具使用者として取り扱い、その試合を負けとする。

⑦代理監督届・監督代行届について

- ・代理監督届・監督代行届は必要に応じて、開会式前に本部席に提出すること。

⑧試合場について

- ・試合場へは、選手及び役員・監督・主務等所定の ID カードをつけた者以外の入場を禁止する。
- ・各大学の ID カードの枚数は 2 枚、これを監督・主務で使用する。
- ・代理監督届・監督代行届は、開会式前に本部席に提出する。

⑨応援について

- ・応援は、座ったまま拍手のみで行い、声援は禁止する。

⑩試合会場マナーについて

- ・試合場内でのフラッシュ撮影等は禁止する。
- ・喫煙は指定場所にて行うこと。
- ・館内のコンセント使用は一切禁止する。(使用している場合は没収する)
- ・日本武道館 2 階バルコニーは使用しないこと。
- ・東京武道館内ではキャスター付きの防具袋を引かないこと。
- ・裸足、スリッパ等で館外に出ないこと。
- ・更衣室での飲食は禁止する。(飲食が認められているのは、観客席及び東京武道館売店前通路のみ)
- ・ゴミは必ず分別して捨てること。弁当の空箱はゴミ箱に捨てず、必ず指定時間までに弁当引換所に持参すること。
- ・車道、歩道での待ち合わせは禁止する。
- ・違法駐車に対しては、厳しく対処する。
- ・大会要項・注意事項等を遵守しない大学に対しては、関東学生剣道連盟主催の次大会への出場を停止するなど厳正に対処する。

(3)盗難について

- ・貴重品・手荷物等については各自責任をもって管理すること。
- ・大会開催中の盗難・紛失に関しては、当連盟は一切責任を負わない。

(4)閉会式終了後について

- ・閉会式終了後、会場入口及び敷地周辺では停滞しないよう、速やかに解散すること。

(5)学生大会実行委員について

- ・大会当日の集合時間を厳守すること。
- ・大会をスムーズに運営するため、大学の代表者として責任をもって連盟学生役員の指示に従って行動すること。
- ・各大学の学生実行委員 2 名は、大会終了後、直ちに本部席前に集合すること。2 名出せない大学は書面をもって閉会式までに本部席へ届け出ること。
- ・開会式・閉会式の際に、本部席前に整列すること。
- ・担当試合場の試合が終了しても、大会終了まで、各担当試合場で待機すること。
- ・ID カードは必ず着用し、大会終了後、本部席にまとめて返却すること。
- ・貴重品、靴、荷物、物品等の管理は各自責任を持って行うこと。
- ・大会開催中の盗難・紛失に関しては、当連盟は一切責任を負わない。

(6)当連盟による写真撮影について

当連盟の役員が大会記録等の為、試合中に写真撮影(フラッシュは使用しない)を行う。

※大会要項・注意事項等を遵守しない大学に対しては、関東学生剣道連盟主催の次大会への出場を停止するなど厳正に対処する。

以上

○大会に関する問い合わせ

関東学生剣道連盟 TEL・FAX 03-3216-2446

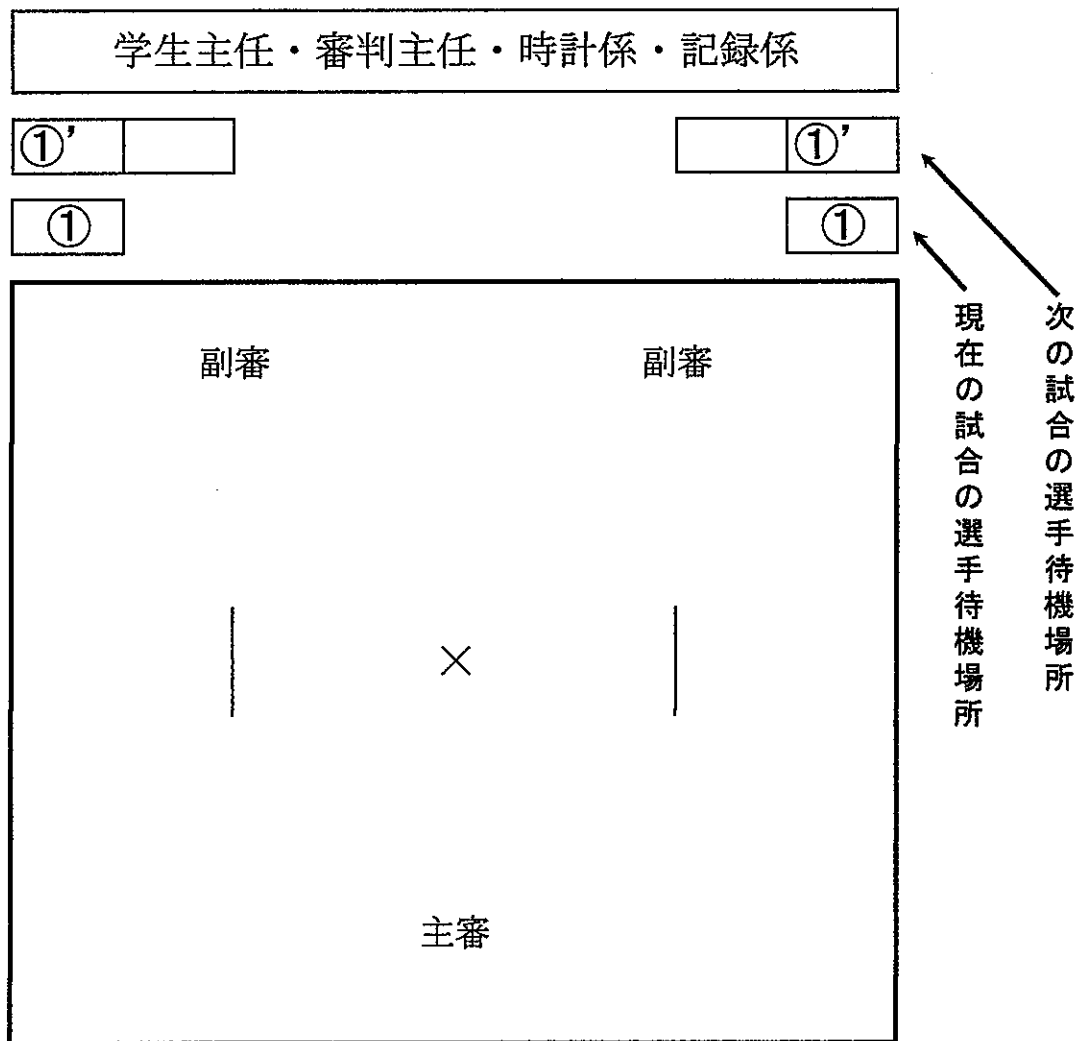
Eメール:kantouassociation_gakusei@yahoo.co.jp

1. 電光掲示板について

日本武道館では、試合進行状況や注意点を電光掲示板を用いてお知らせします。全日本出場決定戦や試合場の移動による混乱を無くし、試合進行の円滑化を図ります。

2. 畳の使用法

選手権大会では、以下のように畳を配置します。①、①' に監督・主務が座ってください。



※①の場所に監督(代理監督)・監督代行・主務が座るようにしてください。
2試合目以降の選手は、①'の畳で面をつけてください。

平成30年4月14日

各大学主務 殿

関東学生剣道連盟

大会実行委員長 若鍋 唯

部旗の掲示

部旗は、大会前日の指定時間に各出場大学が男女大会ともに大会会場まで持参してください。

ただし、以下の大学は、大会当日の部旗掲示を認めます。これは大会前日に行われる設営を円滑にするためです。また、預かった部旗は大会終了後、部旗預かり証と引き替えに返却します。

記

<大会会場>

男子：日本武道館 大会前日の16:00～18:00

女子：東京武道館 大会前日の17:00～19:00

<大会当日部旗掲示>

茨城大学・宇都宮大学・群馬大学・国際武道大学・城西国際大学
清和大学・高崎経済大学・千葉大学・千葉工業大学・千葉商科大学・筑波大学
都留文科大学・東海大学・東邦大学・常磐大学・白鷗大学・平成国際大学
防衛大学校・山梨大学・山梨学院大学・流通経済大学

(以上21大学)

- ①当日部旗掲示が認められている大学は、男子大会・女子大会ともに8:30までに本部席に部旗を持ってきて下さい。
 - ②縦幅100cm(±10cm)×横幅150cm(±10cm)の規格以外の部旗掲示は認めません。
- ※以上のことを、守れない大学は部旗掲示を認めません。

以上

第64回関東学生剣道選手権大会

開会式整列

本
部

青山学院大学	大正大学	東邦大学
亜細亜大学	大東文化大学	東洋大学
茨城大学	高崎経済大学	常磐大学
宇都宮大学	※ <u>高崎健康福祉大学</u>	獨協大学
櫻美林大学	高千穂大学	二松學舎大学
学習院大学	拓殖大学	日本大学
神奈川大学	玉川大学	日本工業大学
関東学院大学	千葉大学	日本獣医生命科
北里大学	千葉工業大学	日本体育大学科学大学
杏林大学	千葉商科大学	日本文化大学
群馬大学	中央大学	白鷗大学
慶應義塾大学	中央学院大学	一橋大学
工学院大学	筑波大学	文教大学
國學院大学	都留文科大学	平成国際大学
国際武道大学	帝京大学	防衛大学校
○ 国士舘大学 (前年度優勝)	帝京科学大学	法政大学
駒澤大学	電気通信大学	武蔵大学
埼玉大学	桐蔭横浜大学	武蔵野大学
芝浦工業大学	東海大学	明治大学
淑徳大学	東京大学	明治学院大学
首都大学東京	東京海洋大学	明星大学
順天堂大学	東京外国語大学	山梨大学
城西大学	東京学芸大学	山梨学院大学
城西国際大学	東京経済大学	横浜市立大学
上智大学	東京工科大学	横浜国立大学
尚美学園大学	東京工業大学	横浜商科大学
昭和大学	東京国際大学	立教大学
駿河台大学	東京電機大学	立正大学
成蹊大学	東京都市大学	流通経済大学
成城大学	東京農業大学	麗澤大学
清和大学	東京農工大学	早稲田大学
専修大学	東京薬科大学	
創価大学	東京理科大学	

第50回関東女子学生剣道選手権大会

開会式整列順

本
部

青山学院大学	清和大学	東京農工大学
亜細亜大学	専修大学	東京薬科大学
茨城大学	創価大学	東京理科大学
宇都宮大学	大正大学	東邦大学
櫻美林大学	大東文化大学	東洋大学
大妻女子大学	高崎経済大学	常磐大学
お茶の水大学	<u>※高崎健康福祉大学</u>	獨協大学
学習院大学	高千穂大学	二松學舎大学
神奈川大学	拓殖大学	日本大学
鎌倉女子大学	玉川大学	日本工業大学
関東学院大学	千葉大学	日本獣医生命科学大学
北里大学	千葉工業大学	日本女子大学
共立女子大学	千葉商科大学	日本女子体育大学
杏林大学	中央大学	日本体育大学
群馬大学	中央学院大学	日本文化大学
慶應義塾大学	筑波大学	白鷗大学
工学院大学	津田塾大学	一橋大学
國學院大学	都留文科大学	文教大学
○ 早稲田大学(前年度優勝)	帝京大学	平成国際大学
国土舘大学	帝京科学大学	防衛大学校
国際武道大学	電気通信大学	法政大学
駒澤大学	桐蔭横浜大学	武蔵大学
埼玉大学	東海大学	武蔵野大学
十文字学園女子大学	東京大学	明治大学
淑徳大学	東京海洋大学	明治学院大学
芝浦工業大学	東京外国語大学	明星大学
首都大学東京	東京学芸大学	山梨大学
順天堂大学	東京家政大学	山梨学院大学
城西大学	東京経済大学	横浜市立大学
城西国際大学	東京工科大学	横浜国立大学
上智大学	東京工業大学	横浜商科大学
尚美学園大学	東京国際大学	立教大学
昭和大学	東京女子大学	立正大学
昭和女子大学	東京女子体育大学	流通経済大学
駿河台大学	東京電機大学	麗澤大学
成蹊大学	東京都市大学	
成城大学	東京農業大学	

代理監督届

大会会長 殿

第64回関東学生剣道優勝大会において、監督 _____ に代わり、
代理監督 _____ に、変更致します。

平成30年5月13日(日)

_____ 大学

代表者氏名

(部長または監督)

_____ 印

代理監督届

大会会長殿

第50回関東女子学生剣道選手権大会において、監督_____に代わり、
代理監督_____に、変更致します。

平成30年5月19(土)

大学

代表者氏名

(部長または監督)

印

監督代行届

大会会長 殿

平成30年 月 日
大学
印

代表者氏名
(部長又は監督)

記入例

学 連 大 学	学連 太郎

配布枚数 (監督・主務計2枚含む)
出場選手 5名以下=3枚
6～9名=4枚
10～19名=5枚
20名以上=6枚

第64回関東学生剣道選手権大会

_____ 大 学	

第50回関東女子学生剣道選手権大会

_____ 大 学	

提出期限：平成30年5月12日(土)12:00 までに郵送またはFAX
提出先：関東学生剣道連盟 事務所
東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館 学生武道クラブ内
TEL/FAX 03-3216-2446
kantouassociation_gakusei@yahoo.co.jp

平成 30 年 4 月 14 日

各大学主務 殿

関東学生剣道連盟
大会実行委員長 若鍋 唯

春季二大会 I D カード配布について

春季二大会は、出場選手数に応じて、下記のとおり監督(代理監督)・主務・監督代行(事前に本部に届けられている者に限る。)の I D カードを配布します。

男子大会の配布枚数より、女子大会の方が多い場合は不足分を女子大会の開会式前までに本部席へ取りに来て下さい。

配布した I D カードは女子大会終了後、回収します。役員の指示、または、アナウンスに従って回収所までお持ち下さい。

男子のみ出場する大学及び女子大会で使用しない I D カードは、男子大会終了後に本部席へ返却して下さい。

記

1. 配布日時 5 月 12 日 (土) 16 : 00 ~ 18 : 00
2. 場所 日本武道館 学生武道クラブ内
3. 配布枚数 (監督・主務計 2 枚含む)

出場選手	5 名以下	= 3 枚 (監督代行 1 枚)
	6 ~ 9 名	= 4 枚 (監督代行 2 枚)
	10 ~ 19 名	= 5 枚 (監督代行 3 枚)
	20 名以上	= 6 枚 (監督代行 4 枚)

※指定した日時に受け取ることができない大学は、大会当日の開会式前までに本部席へ取りに来てください。

以上

大会使用竹刀等について

- 1) 所定の時間内に竹刀検査所において竹刀検査を受け、規格内の竹刀には『検査済シール』を貼付して使用を認める。
- 2) 規格外竹刀の使用者は、その試合を二本負け（一本取得している場合は取り消し）とする。また、その選手は、その日の大会の出場は認めない。
- 3) 竹刀は、柄に大学名と氏名のみを明記したものとし、検査の対象は一人3本（二刀の場合は大小各3本）までとする。
- 4) 危険防止のために規格外と判断した竹刀については、竹刀検査所で預かり、1回戦終了以降に監督と当該選手が揃って受け取ることにする。
- 5) 弦・中結いの緩みや、中結いの位置が不適切の場合、再検査とする。

竹刀検査は、次の通り実施する。

【事前チェック】

- 審判委員会で検討されていない特殊な竹刀やすべり止め柄は検査対象外とする。
- 各個人で大学名、竹刀本数を確認し、竹刀検査用紙に記入する。

【検査】

- ①竹・付属品の破損や中結いの位置・緩み・竹刀の隙間 ※1
↓
- ②竹刀の長さ
↓
- ③先革先端部の直径値及び長さ
↓
- ④竹刀の重量 ※2
↓

上記の①～④の検査項目で規格外と判断された竹刀は竹刀検査所預かりとする。

- ⑤規格内の竹刀には、『検査済シール』を貼付する。

- ※1 竹刀の柄部を持ち、弦側から竹刀を見て、一部でも反対側が透けている物については規格外（不適格）とする。
- ※2 市販されている計測器の精度保証は、±3グラムとする。

大会における先革・竹刀・鏢規格

① 先革の規格

	直径 (男子)	直径 (女子)	長さ (男女共通)
一刀	26ミリメートル以上	25ミリメートル以上	50ミリメートル以上
二刀 大刀	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上	50ミリメートル以上
小刀	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上	50ミリメートル以上

※先革先端部の最小直径

② 竹刀の基準

	長さ (男女共通)	重量 (男子)	重量 (女子)
一刀	120センチメートル以下	510グラム以上	440グラム以上
二刀 大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	400グラム以上
小刀	62センチメートル以下	280グラム～300グラム内	250グラム～280グラム内

※カーボン竹刀も同基準

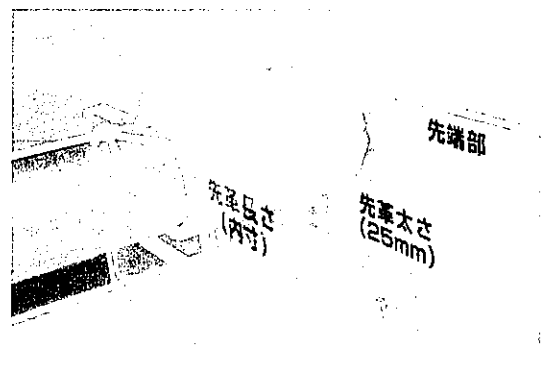
③ 鏢の規格

皮革、または化学製品の円形のものとし、直径9センチメートル以下

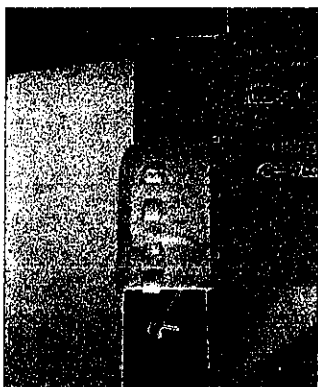
以上

竹刀検査の要領について

1. 竹刀全長・先革長さ・先革先端部最小直径値計測方法について

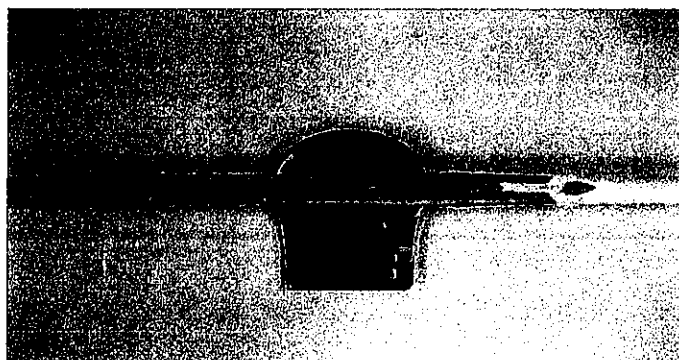


写真のような「全日本剣道連盟」公認の「竹刀ゲージ」を使用して竹刀の全長と先革長さ、先革先端部最小直径値について計測しています。竹刀ゲージの所定の位置に竹刀を置いて手を離れた時に、自重で底まで沈む竹刀は不合格としています（写真右は合格）。



各大学において、簡易的な竹刀ゲージを利用して確認をする場合の先革先端部最小直径値の計測位置は、先端から約 1.5 センチメートル付近を目安にしてください。ただし、使い慣れた竹刀の場合、先革が磨耗して細くなっていたり、革が伸びたために薄くなり、思っているよりも先細になっている事による不合格品が多く見受けられますので特に注意が必要です。

2. 重量について



重量については「TANITA 社製デジタルお料理はかり KD-177」を使用して計測しています。1グラム単位で計測できますが、精度保証が±3グラムとなっておりますので、女子の場合は437グラム以上を、男子の場合は507グラム以上を合格としています。

3. その他

先革の破損、ささくれ等により不合格となっている竹刀も見受けられます。十分な点検、確認を行ってください。

〔竹刀・鍔・面紐〕 確認証提出について

当連盟では、主催する各大会の試合が公明正大かつ安全に運営されることを目的とし各大学監督による安全確認と大会当日の連盟係員による検査のダブルチェックの体制をとっております。主旨をご理解の上、下記確認証の記入についてのご協力をお願い致します。

確 認 証

大会会長 殿

本 _____ 大会の出場選手に関する下記項目について
確認いたしました。

平成 30 年 月 日

大 学

監督氏名

印

記

- * ロの欄にチェック () してください
- * 本確認証は大会当日の竹刀検査所に提出してください。
- * 男女両大会に出場される大学はコピーして使用してください。
- * 検査対象竹刀は一人3本 (二刀は大小各3本) までとする。
- * 竹刀の柄に大学名・氏名のみを必ず明記する。

1. 竹刀について

- 滑り止めの付いている柄は使用していない。
- 先革先端部は「男子：26ミリメートル以上/女子：25ミリメートル以上」である。
- 破損やササクレは無い。
- 重量は「男子：510グラム以上/女子：440グラム以上」である。
- 中結いは「剣先から全長の約1/4」の位置に固定されている。
- 弦の色は単色である。
- 竹と竹の間に極端な隙間がない (竹刀の柄を保持して、弦側から竹刀を見て、一部でも反対側が透けて見えない)。
- 柄には大学名・氏名のみが明記されている。
- その他、全日本剣道連盟の規格の通りである。

確認本数合計 _____ 本

2. 鍔について

- 大きさは規格通り「直径9センチメートル以下」である。

3. 面紐について

- 長さは「結び目から40センチメートル以下」である。

以上

平成 30 年 4 月 14 日

各大学主務 各位

関東学生剣道連盟
大会実行委員長 若鍋 唯

ウォーミングアップについて

春季二大会では、各試合場 10 試合目までの選手のみ、以下の時間で試合場でのウォーミングアップを認めます。開会式に間に合うよう規則や時間を厳守すること。

11 試合目以降の選手は、男子大会は第二小道場（日本武道館）で、女子大会は第二武道場（東京武道館）でウォーミングアップを行うこと。尚、広さに限りがあるため、お互いに譲り合って使用すること。

・ 試合場（各試合場 10 試合目までの選手）

男子大会 8：00～8：45

女子大会 8：00～8：45

・ 11 試合目以降の選手

男子大会（第二小道場） 8：30～決勝戦

女子大会（第二武道場） 8：00～決勝戦

以上

テーピング・タビ・サポーター等 使用許可について

テーピング・タビ・サポーター等使用許可証の取扱いについては、下記のとおり。

記

・テーピング・タビ・サポーター等使用許可所

竹刀検査所の隣において、男女ともに8:00～10:00まで行う。

1. 許可所へは、主務と使用物を着装した本人が来ること。
2. テーピング・タビ・サポーター使用者はテーピング・タビ・サポーター等使用許可証を許可所へ提出すること。
3. 1回戦に出場する選手は、必ず開会式前に許可を得ること。
4. 係員により許可・不許可を判断する。
5. 許可された場合、主務は押印した許可証を最初の試合の前に審判主任に提出すること。
(使用者本人を伴う必要はありません)。
※試合場を移動した場合、学生主任が許可証の移動を行う。
6. 大会中の事故等により、急遽上記の時間外にテーピング・タビ・サポーター等が必要になった場合は、当該試合場の審判主任に使用許可証を提出し、許可を得ること。

以上

平成30年度春季二大会 テーパーピング・タビ・サポーター等使用許可証

大学 _____ 責任者氏名 _____ 印
(監督・代理監督・主務)

選手名 (選手番号)	使用箇所	使用物	使用理由
()			

上記選手の使用を許可する。

平成30年 5 月 日

使用許可者氏名

- ※指定されたテーパーピング・タビ・サポーター等許可所に、本証を持参し、使用者は使用物を着装してください。
- ※使用者のプログラム記載選手番号を必ず記入してください。
- ※主務は、試合が始まる前に各試合場審判主任に提出してください。
(許可証の提出のみで、使用者を伴う必要はありません。)
- ※試合場を移動した場合、学生主任が許可証の移動を行います。
- ※不足分がある場合はコピーして使用してください。

関東学生剣道連盟

平成30年4月14日

各大学主務 殿

関東学生剣道連盟
大会実行委員長 若鍋 唯

春季二大会プログラム配布について

下記のとおり配布します。

記

1. 日 時 5月12日(土) 16:00~18:00

2. 場 所 日本武道館 学生武道クラブ内

※指定日時に受け取ることができない大学は、大会当日の開会式前
までに本部席で受け取ること。

以上

平成 30 年 4 月 14 日

各大学主務 殿

関東学生剣道連盟

大会実行委員長 若鍋 唯

各種返却物について

各大学は、①規格外竹刀 ②部旗預かり証 ③ID カード ④プラカードを下記のとおり必ず返却すること。

①規格外竹刀

返却場所：竹刀検査所（プログラム参照）

返却時間：1 回戦終了後

※必ず監督と当該選手が揃って受け取ること。

②部旗預かり証

返却場所：本部席

返却時間：閉会式後

③ID カード

返却場所：本部席

返却時間：女子大会閉会式後

（男子大会のみ出場する大学及び女子大会で使用しない ID
カードは男子大会閉会式後）

④プラカード

返却場所：男子大会 本部席

女子大会 本部席向側（搬入口）

返却時間：閉会式後

※座席短冊

大会終了後に大会実行委員が回収します。

以上